



SHIZUOKA
BASKETBALL ASSOCIATION

2026年度 第2回

静岡県リーグ支部対抗戦



2026年 7月 11日(土)、12日(日)

富士市総合体育館(北里アリーナ富士)

2026年度 第2回 静岡県リーグ支部対抗戦 大会要項

1. 開催主旨 バasketボールを通じて、児童の心身の健全育成を図るとともに、他地区との親睦交流深める。また、静岡県のBasketボール競技の普及とエンデバーを踏まえた技術の向上を図る目的とする。
2. 主催 静岡県Basketボール協会
3. 主管 静岡県Basketボール協会 U12部会
4. 開催日 2026年 7月 11日(土)～12日(日)
【女子】2026年 7月 11日(土)
【男子】2026年 7月 12日(日)
5. 会場 富士市総合体育館(北里アリーナ富士)
6. 参加費 1チームにつき、5,000円とする。
(内訳; 2試合分2,000円 + 空調費用3,000円)
大会当日、代表者会議後に集金窓口を設けます。
7. 参加チーム 各支部推薦のリーグ戦上位8チーム
8. 試合方式
 - ・ 8ブロックに分かれて、3チームによるリーグ戦(延長戦なし)
 - ・ 1位リーグについては順位を決定する。
決定方法については、①勝点(勝2・分1・負0)、②得失点差、③総得点の優先順位で決定する。①から③で決められない場合は大会役員による抽選とする。
 - ・ 1位リーグの順位に従い、トヨタユナイテッド静岡CUP県決勝トーナメントの支部1位ブロックのシードを決定する。
9. 大会ルール
 - ・ JBAが定める2026年度Basketボール競技規則に準じる。
 - ・ 審判は試合開始5分前に両チームヘッドコーチ・審判・コミッショナーを招集し5者にてマンツーマンディフェンスの確認、クリーンな試合を運営できるようインテグリティについて確認をすること。
 - ・ 延長は行わない。
 - ・ 大会要項対戦表に記載されている試合時間で開始する。
ただし予定時間より遅れた場合は、試合間を10分間確保する。
 - ・ 試合中はスコアシートに記載されたコーチ、Aコーチのどちらかが立ち続けて選手を指導できる。
 - ・ ベンチでゲームの指揮を執る者は、(公財)日本Basketボール協会に登録されたJBA公認コーチであること。またその資格は、JBA公認E級コーチ以上であること。
 - ・ ベンチは組み合わせ表左側のチームがTO席に向かって右側とし、ユニフォームは白とする。
 - ・ 当日の天候等に応じて、メディカルタイムアウト(給水タイム)を適用する。
なお、適用については当日大会役員で判断、決定する。
 - ・ メディカルタイムアウトのルールは、別紙「メディカルタイムアウトについて」に基づいて運用する。

10. 審判
- ・審判についてはトヨタユナイテッド静岡CUP県予選リーグに準じた運用とする。
 - ・マンツーマンコミッショナーについては基本帯同とする。
なお、Aコートについては講習会を兼ね、指名制とする。
 - ・TOについては全試合帯同とする。

11. 開閉会式 開閉会式は行わない。

12. 日程
- 8:30 開場
 - 9:00 練習開始
 - 9:15 代表者会議（指導者1名、父兄1名）
 - 9:45 試合開始
 - 16:55 全日程終了

13. 選手の競技者参加資格について
- ・大会前日までに「Team JBA」に競技者登録料を納付済みであること。
 - ・同一大会内で別チームからの移籍者は出場することはできない。
(本大会の出場権を決定する各地区・支部大会から本大会までを同一大会とみなす)

14. その他

- ・次試合チームのハーフタイムの練習は認めない。
- ・スポーツ傷害保険は必ずチームでかけておく。
- ・手紙およびお土産の交換は行わない。
- ・参加者の大会における疾病傷害について応急処置はするが、その後の責任は負わない。

【不明な点に関する問合わせ先】

競技委員長 芦澤 一裕

電話 (090-8469-7336) メール (u_m_b_headcoach@yahoo.co.jp)

技術委員長 渡辺 靖司

電話 (090-1415-7173) メール (yasushi.johdan@cy.tnc.ne.jp)

総務委員長 笹山 昌聡

電話 (090-7046-1760) メール (sasayama.masaaki@plum.plala.or.jp)

15. 個人情報の取り扱い（利用目的）

- ・大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得する個人情報について大切に扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格検査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。
大会に参加する選手はこれに同意する。

16. インテグリティー フェアプレーの推進

1. インテグリティの導入

JBAは、インテグリティの精神（誠実さ・真摯さ・高潔さ）に基づき、人間力・指導力・組織力を高め、バスケットボールの価値を高めるための指針決定および啓発活動に取り組んでいます。

2. インテグリティライセンスの確認

会場責任者は大会当日朝の監督者会議時に各チームの指導者に対しインテグリティライセンス所持の有無を確認する。

3. ユニセフ「子どもの権利とスポーツの原則」への賛同

「子どもの権利とスポーツの原則」は、すべての子どもの成長と発達を助ける機会としてのスポーツの中で、子どもたちが暴力暴言やハラスメントなどを受けないように、子どもとスポーツに関わるすべての人が協力し取り組んでいくための行動指針として作成されました。

4. **子どもたちの主体性を伸ばすコーチングを目指して**
子どもたち自身が判断してプレーを楽しむためには、自ら考える力を育てるべきです。そのためには、コーチの言動や態度を変えなくてはなりません。
5. **調和的情熱（ハーモニアス・パッション）で子どもたちと接しよう**
アスリート・センタード・コーチングとは、アスリートを中心に置いたコーチングであり、コーチは情熱を持って子どもと接することが求められます。アスリート・センタード・コーチングに求められる情熱は、お互いにしっかりとコミュニケーションを取り、尊重、信頼し合うことです。

CLEAN / *Basketball The Game* ~ **暴力暴言根絶** ~

U12カテゴリー「指導行動の指針」

JBA U12カテゴリー部会

U12カテゴリーから「暴言・暴力」を根絶し、子どもたちが「楽しく」プレーできる環境をつくるため、指導者の皆さんには「指導行動の指針」として、つぎのことを意識して、指導に当たっていただきたいと思います。

<やってほしいこと>

- ・ はげます
- ・ 元気づける
- ・ 委ねる
- ・ 引きだす・導く
- ・ 判断させる
- ・ 主体性を育てる



<やってほしくないこと>

- ・ 怒る
- ・ 怒鳴りつける
- ・ 指示ばかりする
- ・ 威圧する
- ・ 判断させない
- ・ 支配する



みなさんの指導は
どうですか？

2nd SHIZUOKA U12
Branch League Competition 2026



CLEAN / Basketball
The Game

~ 暴力暴言根絶 ~